

## 第5・6学年 国語科学習指導案

平成28年5月18日(水) 第5校時  
3学級12名(5年生10名・6年生2名)

第5学年	第6学年
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>本単元でつきたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の人の発言について、共通点と相違点を考えながら、意見と理由を正しく聞き取ること。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【A 話すこと・聞くこと(1)エ】</p> <p>単元を貫く言語活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級会の議題に対し複数の人の発言を聞き、共通点に着目して整理すること。</li> </ul> </div> <p>1 単元名 「意見と理由を聞き取ろう」【東書 5年】</p> <p>2 単元について                      本単元は、話し合いの議題に対する複数の人の発言を聞いて整理する活動を通して、理由もあわせて人の考えをとらえ、共通点と相違点を考えながら聞くことができることをねらいとしている。教科書には、意見は同じであっても理由や願いが異なっていたり、意見は違っても理由や願いが同じであったりする複数の発言が示されている。それらの共通点を見つけて整理するには、意見だけでなく理由も正しく聞き取る必要がある。議題に対する話し合いの意見と理由を分けた形式の聞き取りメモを用いることで、理由も落とさず聞くことをさらに意識づけることができると考える。                      児童は4年生の「メモの取り方をくふうして聞こう」で、順序や理由を表す言葉などに気をつけて、話の組み立てをとらえることで、話の内容を正しく聞き取れることを学習した。全校フリートーク集会では、発表者の発言を意見と理由に分けて書くことができている。しかし、学級活動などでは、意見や理由を言えているが、板書では意見だけしか書かれておらず、話し合いが進められている。共通点や相違点を見つけて話し合いを進めたり、まとめたりすることもまだ十分ではない。</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>本単元でつきたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な理由を挙げて意見を述べているかを考えながら聞くこと。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【A 話すこと・聞くこと(1)エ】</p> <p>単元を貫く言語活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級会の提案に対する発言について適切な理由か判断し、納得できるか考えながら聞くこと。</li> </ul> </div> <p>1 単元名 「意見と理由とのつながりを聞き取ろう」【東書 6年】</p> <p>2 単元について                      本単元は、理由に納得できるかどうかを考えながら聞く活動を通して、意見に対する理由が適切かどうかを考えながら聞くことができるようになることをねらいとしている。人の発言に納得するためには、意見と理由を聞き取り、そのつながりが適切であるかを吟味する必要がある。教科書で示している発言は、それぞれ賛成か反対かの意見が初めに示されている。意見と理由を分けて聞き取りやすく、そのつながりを考え、発言を検証する練習に取り組みやすいと考える。                      児童は5年生の「意見と理由を聞き取ろう」においては、人の考えを正しく理解するためには、意見だけでなく理由も落とさずに聞くことが大切であることを学習している。また、全校で行っているフリートーク集会では、意見とその理由を板書に書くことを基本としているため、理由にも気をつけて聞いていると思われる。この時期の児童は、学級会の他にも様々な場面で話し合う機会が多くなる。友達の発言に納得できるか、論理的に判断する観点を身につけさせたい。また、友達の発言と自分の考えとを比べることで、自分自身の考えを見直したり自信を深めたりすることへもつながるだろう。話し合いだけでなく、普段の会話や発表活動においても活用させていきたい。</p>

<p>指導に当たっては、第1次で学習課題や、この学習でどんな力をつけるのかを確認させる。また、話し合いの場面を想起させ、理由付けも複数の意見を整理する観点の一つであることを確認させる。第2次では、意見と理由を聞き取る手がかりとなる言葉を確認し、メモに意見と理由を分けて書くようにする。そして、共通点を見つけて整理することをを行う。第3次では、教科書の巻末の例文を6年生に読んでもらい、使い実際に意見と理由を分けて聞き取り、グループで共通点を見つけて整理する。そして、意見と理由を聞き取って整理したことをグループで交流させる。第4次では、学級活動で「雨の日の過ごし方について」という議題で友達の意見を聞き、意見と理由を注意深く聞いたり、共通点を見つけて、意見をすり合わせて言ったりするなど、学習したことを活かせるようにしたい。</p>	<p>指導に当たっては、第1次で学習課題や、この学習でどんな力をつけるのかを確認させる。また、話し合いの場面を想起させ、発言するときや発言を聞くときに気をつけていることを振り返らせる。第2次では、意見と理由とのつながりを考えて聞く観点とメモの取り方を知り、適切な理由かどうかを判断する。第3次では、教科書の巻末の例文を5年生に読んでもらい、意見に対して理由が適切であるかどうかを考えながら聞き、最も適切と判断できる発言を選んで理由とともに発表する。そして第4次に学級活動を行い、「雨の日の過ごし方について」という議題で、発表者の提案したことから、発表者の意見から適切な理由かどうかを考えながら聞き、最も適切と判断できる発言を選び、学習したことが活用できているかを確認したい。この活動を通して、今後の話し合い活動や授業で活用させたい。</p>
--	--

### 3 単元の目標と評価規準

第5学年			第6学年		
○複数の発言について、意見と理由を区別して、それぞれの共通点と相違点を考えながら正しく聞き取ることができる。			○適切な理由を挙げて意見を述べているかを考えながら聞くことができる。		
国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
・意見と理由を区別して聞き取り、複数の人の発言の共通点を見つけて整理することに意欲的に取り組もうとしている。	・話し手の意図をとらえながら聞き、複数の人の発言の意見と理由の共通点や相違点を聞き取っている。	・文や文章にはいろいろな構成があることについて理解している。	・意見に対して理由が適切かどうかを考えながら発言を聞くことに興味をもって取り組もうとしている。	・話し手の述べた理由が意見に対して適切なものであるかを考えながら聞き、自分の意見と比べている。	・言葉の使い方に対する感覚などについて関心をもっている。

4 単元の指導計画【5学年】(全4時間)

次	時	学習活動	評価規準				
			関	話・聞	言	評価方法	
一	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習の目標を確認し、学習計画を立てる。</li> <li>・話し合いなどでの経験を想起させ、理由も、複数の意見を整理する観点の一つであることに気づかせる。</li> <li>・複数の発言を聞き、それぞれの意見と理由に着目して共通点を見つけて整理するという学習課題を確かめる。</li> </ul>	◎			<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見と理由を聞き取り、共通点を見つけて整理することに関心を持ち、進んで取り組もうとしている。</li> </ul>	発言 行動観察
二	2 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>意見と理由を聞き取る手がかりとなる言葉とメモの取り方を確かめ、共通点を見つけて整理する方法を知る。</b></li> <li>・意見と理由を分けて聞き取る手がかりとなる言葉を確認する。</li> <li>・<b>意見と理由をまとめたメモをもとに、共通点を見つけて整理してみる。</b></li> </ul>	◎		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見と理由を区別してメモを取りながら話を聞き、共通点に着目した整理の仕方を理解している。</li> <li>・いろいろな構成の話があることを理解している。</li> </ul>	メモ 発言
三	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 意見と理由を分けて聞き取り、共通点を見つけて整理する練習をする。</li> <li>・「聞いてみよう」について、意見と理由を聞き取って整理したことをグループで交流する。</li> </ul>	◎			<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見と理由を区別してメモを取りながら話を聞き、共通点を見つけ整理している。</li> </ul>	メモ 発言
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習のまとめをする。</li> <li>・意見と理由の両方に着目して聞き、共通点を見つけて整理することができたかをふりかえる。</li> <li>・本単元で学んだことを他の学習や活動に生かす意欲をもつ。</li> </ul>	◎			<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことをもとに、他の学習や活動に生かそうとしている。</li> </ul>	発言 ノート
四	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習したことを活かして学級活動を行う。(特別活動)</li> </ul>	◎			<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見と理由を区別してメモを取りながら話を聞き、共通点を見つけ整理している。</li> </ul>	発言 メモ

4 単元の指導計画【6学年】(全4時間)

次	時	学習活動	評価規準				
			関	話・聞	言	評価方法	
一	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習の目標を確認し、学習計画を立てる。</li> <li>・話し合いなどで、発言するときや発言を聞くときに気をつけていることを振り返らせる。</li> <li>・人の発言を聞いて、意見に対して理由がふさわしいかどうか判断するという学習課題を確かめる。</li> </ul>	◎			<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見に対して適切な理由を挙げているか考えながら発言を聞くことに、意欲的に取り組もうとしている。</li> </ul>	発言 行動観察
二	2 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>意見と理由とのつながりを考えて聞く観点とメモの取り方を知る。</b></li> <li>・教科書の例の聞き取りメモと意見と理由とのつながりを考えながら聞く観点を関連づけて話し合い、<b>意見と理由とのつながりを意識した聞き取りメモの取り方を知る。</b></li> </ul>	◎		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見に対して理由が適切かどうかを判断する観点を考え、理解している。</li> <li>・意見と理由を述べる言葉の使い方を意識している。</li> </ul>	発言 メモ
三	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書の例の3人の発言を、意見に対して理由が適切かどうかを考えながら聞き、最も適切と判断できる発言を選んで理由とともに発表する。</li> <li>・聞きながら取ったメモをもとに、意見に対して理由が適切かどうか考え、話し合う。</li> </ul>	◎			<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言を聞いて、意見に対して理由が適切かどうかを判断し、自分の意見と比べている。</li> </ul>	発言 行動観察 メモ
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習のまとめをする。</li> <li>・意見に対して理由がふさわしいか考えながら聞く観点を理解し、判断することができたか振り返る。</li> <li>・今後の話し合いなどで活用することに意欲をもつ。</li> </ul>	◎			<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことをもとに、他の学習や活動に生かそうとしている。</li> </ul>	発言 ノート
四	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習したことを活かして学級活動を行う。(特別活動)</li> </ul>	◎			<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言を聞いて、意見に対して理由が適切かどうかを判断し、自分の意見と比べている。</li> </ul>	発言 メモ

<p>5 本時の学習</p> <p>(1) 目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意見と理由を区別して聞き取り、共通点をもとに複数の人の考えを整理することができる。</li> </ul> <p>(2) 評価規準</p> <p><b>話・聞</b> 意見と理由を区別してメモに取りながら聞き、共通点に着目して整理することができる。</p> <p>(3) 準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートを拡大コピーしたもの</li> <li>ワークシート</li> </ul> <p>(4) 展開</p>	<p>5 本時の学習</p> <p>(1) 目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意見に対して理由が適切であるかを考え、判断することができる。</li> </ul> <p>(2) 評価規準</p> <p><b>話・聞</b> 意見に対して理由が適切かどうかを観点をもとに判断することができる。</p> <p>(3) 準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4つの投書の拡大コピー（前時まで使用したもの）</li> <li>ワークシート</li> </ul> <p>(4) 展開</p>
<p>学習活動（☆評価、◎教師の支援）</p>	<p>学習活動（☆評価、◎教師の支援）</p>
<p>1 前時の学習を確認し、本時の課題をつかむ。</p> <p>◎前時学習した「意見を聞き取る時に気をつける言葉」と「理由を聞き取る時に気をつける言葉」を出し、意見と理由を聞き取る視点を与える。</p> <p><b>意見と理由を分けて聞き、人の考えの共通点を見つけよう。</b></p> <p>2 石川・竹田・森山さんの発言を聞いて、意見と理由に分ける。</p> <p>◎視覚で分かるように意見と理由を分けさせる。</p> <p>◎意見と理由を聞き取る言葉を意識させる。</p> <p>3 聞き取りメモをもとに意見と理由を確認する。</p> <p>◎学習リーダーが司会となって、意見と理由を確認するように指示をする。</p> <p>4 共通点のある考えを分類・整理する。</p> <p>◎意見や理由が似ているものを探し、短い言葉で見出しを立てさせる。</p> <p>◎共通点を見つけるために、受容的な姿勢で聞くことも大切であることに気づかせたい。</p> <p>☆意見と理由を区別してメモに取りながら聞き、共通点に着目した整理の仕方を理解している。（発言・メモ）</p> <p>5 本時の学習を振り返る。</p> <p>◎今日の学習で分かったことや、感じたことをノートに書かせる。</p>	<p>1 前時の学習を確認し、本時の課題をつかむ。</p> <p><b>意見に対して理由がふさわしいかどうかを考えよう</b></p> <p>2 大山・西村さんの発言を聞いて、意見に対して理由がふさわしいかどうかを考える。</p> <p>◎梅山さんのメモのように短い文でまとめ、理由が適切であるかの記号を入れさせる。</p> <p>3 取ったメモを確認する。</p> <p>◎学習リーダーが司会となって、自分たちが書いたメモを確認していく。</p> <p>◎メモで理由が足りない所を補うようにする。</p> <p>☆意見に対して理由が適切かどうかを判断する観点を考え、理解している。（発言・メモ）</p> <p>4 3人の発言を聞いて意見と理由のつながりについて考えたことを踏まえて、自分が納得できる発言とその理由を発表する。</p> <p>◎意見をと理由のつながりが適切だと思ったところやおかしいと思ったところを確認する。</p> <p>5 本時の学習を振り返る。</p> <p>◎今日の学習で分かったことや、感じたことをノートに書かせる。</p>

## 6 授業の成果と課題

### ～子どもと教材をつなぐ～

- 前時までの学習したことが掲示されており、児童が参考することができたのではないかな。
- シラバスがはっきりしており、何をするか児童が理解している。
- ノートづくりがしっかりとできている。きれいな書き方ができている。
- 板書や電子黒板の使い方が良かった。意見と理由の色を変えたのが見やすかった。
- 聞き取りメモを使って意見と理由に区別しやすい。
- 視点を明確（線の色前時の例）にしているの、1人学びがしやすい。
- 第4次の学級会の設定があるのがよい。（学んだことを活かす場があること。）
- 本時の学習に入る前に音読があればよいと思う。
- 本時の課題が2つのことを並べている。
- 本時の中心にやりたいことは？そのために意見と理由を分けるところは前時にコツを教える。
- サイドラインの引き方、メモの取り方は日頃から簡潔にさせる訓練が必要。
- 今年度からふりかえりを行うと決めたので、ふりかえりをさせたかった。

### ～子ども同士をつなぐ～

- 自分たちで進めていく素地ができている。
- 教師の介入が少なかった。
- 教科リーダーを中心に児童主体で活動することができていた。
- リーダーが主導して、みんなの意見をまとめることができていた。
- 5年、6年の進め具合をずらし、教師の関わる時間を工夫していた。
- 準備が丁寧にできている。日頃の子ども同士のつながりが分かる。
- 1人学びの質が高まらないと、子ども同士だけで考えを深め合うことは難しい。
- 5年生を小グループに分けて、意見交換させてもよかった。
- 人数が多いと多数決のように感じてしまう。もっと子ども同士を関わらせたい。
- リーダーが困った時に子どもたちがフォローできるようになるとよい。
- 理由をきちんと言えた子どもを評価できるようにする。

